

四季の草花



フクジュソウ



カタクリ



ニリンソウ



アジサイ



ヤマユリ



レンゲショウマ



コウヤボウキ



コウホネ



カリガネソウ



スイセン



ロウバイ



ウメ

野鳥



メジロ



ヒレンジャク



トラツグミ

施設概要

所在地 〒216-0031
神奈川県川崎市宮前区神木本町2-10-1

■アクセス

・武蔵溝ノ口駅／溝の口駅から
「武蔵溝ノ口」「溝の口」南口より川崎市営バス(溝10・11・15・16・17・18・19系統)に
乗車し「森林公園前」下車徒歩3分

・向ヶ丘遊園駅から
「向ヶ丘遊園駅」南口より川崎市営バス
(溝19系統 溝の口駅南口行き)に乗車し
「森林公園前」下車徒歩3分

入園料 無料

休園日 年中無休

開園時間 終日開放
パークセンターは8:30～17:00

駐車場 時間: 8:30～19:00
※利用時間を過ぎますと駐車場出入口は閉鎖
施錠され、翌朝の8:30まで出庫できません。
台数: 112台
料金: 平日無料
※6/1～10/31の土日祝は600円(普通車)
11/1～5/31の土日祝は800円(普通車)

<指定管理者>



TEL 044-865-0801 FAX 044-865-0164



<神奈川県横浜川崎治水事務所 川崎治水センター>

〒214-0038 川崎市多摩区生田4-25-1
TEL 044-932-7211 FAX 044-932-8259

<アンケート実施中>

今後の運営の参考にさせていただきます



神奈川県立東高根森林公園
HIGASHITAKANE FOREST PARK

豊かな自然を、より身近に。

Higashitakane Forest Park



多摩丘陵の
懐かしくも美しい自然を
今に伝える公園

県立東高根森林公園は、川崎市のほぼ中央部に位置しています。弥生～古墳時代の竪穴住居跡が発見された古代芝生広場や、学術上非常に価値の高いシラカシ林(推定樹齢150～200年)があり、集落跡とシラカシ林を文化財として保護するため、史跡及び天然記念物に指定する一方、これら文化財を含む周囲を一体として県立都市公園として整備しました。

園内マップ



モデルコース

パークセンター	0.22km	ケヤキ広場	0.23km
湿生植物園	0.55km	子供広場	0.32km
古代芝生広場	0.42km	古代植物園	0.28km
ピクニック広場	0.23km	パークセンター	

コース距離：約2.3km 歩行時間：約45分

※注意事項

時間は歩行する時間の目安であり、休憩や観察などの時間は含んでいません。コース中には階段や上り下りがあります。車椅子対応ルートについてはパークセンターにお尋ねください。

チェックポイント

<シラカシ林>

かつて多摩丘陵一帯に広がっていた照葉樹のシラカシ林が自然林に近い形で残されており、散策路から照葉樹林の森林景観を感じることができます。この貴重なシラカシ林を守るため、1971年に2.8haのシラカシ林が県の天然記念物に指定されています。

<湿生植物園>

小さな谷戸に流れる湧水を利用して、多摩丘陵によく見られる湿生植物や野草を数多く集めており、木栈道を歩きながら観察できます。植物園入口では、昔ながらの田んぼも作られ米作りを体験することもできます。

<古代芝生広場>

標高55mの高台にある古代芝生広場の下には、弥生時代から古墳時代にかけての大きな集落跡が現在も眠っています。1969年と70年に行われた発掘調査では、62軒もの住居跡が見つかり、その重要性から、1971年に県の史跡に指定されました。現在は広々とした芝生広場の下に大切に保存されています。